



市職員による回収作業

6月3日、土佐山田町内の一斉清掃で、早朝から、側溝の泥上げや樹木の枝打ちが行われました。

市職員177人が回収作業にあたり、合計約75tのゴミが回収されました。回収には、市内業者からトラックと運転手の協力がありました。



▲工科大留学生による清掃活動

同日、香美市国際交流協会の主催により、高知工科大学の留学生21人らが、物部川堤防沿いを中心に清掃を行いました。

参加者は、同大学楠目寮～町田堰～戸板島橋までのルートを清掃し、空き缶やペットボトルなど、軽トラック半車分のゴミが集まりました。

香美市体力づくり少年剣道錬成大会

4月29日、香北体育センターで第7回香美市体力づくり少年剣道錬成大会が開催されました。

大会には、市内外の学校・団体65チーム、345人が参加し、小学生・中学生・高校生の3部門で団体戦と個人戦が行われ、熱戦が繰り広げられました。



市関係出場者の入賞結果は次のとおり。

- 【団体戦】
 高校生の部 山田高校 3位
- 【個人戦】
 中学生の部 芳川拓未(鏡野中) 3位
 高校生の部 近藤史武(山田高) 3位



四国行政評価支局長表彰



千頭さん 榎谷さん

5月17日、高知会館(高知市)で行われた行政相談委員全体会議において、香美市担当の行政相談委員である榎谷雅道さん(土佐山田町北組西)と千頭和子さん(香北町美良布)が総務省四国行政評価支局長表彰を受けられました。

行政相談委員は総務大臣の委嘱を受けて、市民の皆さんからの相談をお聞きする民間有識者の方です。

お二人は10年にわたり行政相談委員として、国・県・市などに対する苦情や要望の解決に尽力され、その功績が認められ、今回の表彰となりました。



JA共済救急車寄贈

▲テープカット 左から市議会議長・市長・JA土佐香美西内組合長・JA共済連和田本部長・消防長

JA土佐香美とJA共済連から、香美市消防本部に高規格救急車1台が寄贈され、6月7日、香美市消防本部にて受納式が行われました。

この寄贈は、JA共済の地域貢献活動のひとつである、『地域の安全・安心プロジェクト』の一環として行われました。この事業は、交通事故のない安全・安心な地域づくりを目標としており、救急車の寄贈のほかにも、AED(自動体外式除細動器)などの寄贈を全国的に行っています。

香美市は現在3台の救急車で運用しており、寄贈を受けた車両は、古くなった1台と入れ替えられました。この救急車には、AEDや人工呼吸器などの救急救命処置を行うために、必要な救急資機材や装置が装備されており、地域の救急医療体制の一層の充実が期待されます。

工科大 ソフトボール部&卓球部 全国大会出場



団体優勝メンバー

学生卓球選手権大会予選会において、高知工科大学の卓球部(女子)が1部リーグ(団体)で優勝し、全国日本大学総合卓球選手権大会(インカレ)への出場権を獲得しました。

また、松山明花さん(2年)が同大会で三冠(団体・ダブルス・シングルス)を達成しました。同部(女子)のインカレ出場は昨年に引き続き2度目。



▲三冠の松山さん

5月26日・27日に、春野総合運動公園で開催された全日本兼西日本大学男子ソフトボール選手権大会四国予選会において、高知工科大学のソフトボール部が優勝し、全日本大学ソフトボール選手権大会(インカレ)への出場権を勝ち取りました。同部は3月に開催された全国国公立大学ソフトボールオープン大会でも準優勝しており、活躍が期待されます。同部はインカレ初出場。



▲優勝した高知工科大学ソフトボール部



非核・平和宣言都市香美市

香美市は、核兵器の廃絶と平和を願うすべての人々と相携えて行動することを決意し、平成18年5月25日、『非核・平和都市』宣言を行っており、『日本非核宣言自治体協議会』に加入しています。また、平成22年1月から、平和市長会議に加入しています。

6月1日、中央公民館において香美市戦没者追悼式がしめやかに執り行われ、遺族ら約160人が参列しました。

式では、戦没者に黙とうをささげた後、参列者が次々と献花を行いました。遺族らは、めい福を祈るとともに、あらためて平和への願いをこめて、祭壇に向かって手を合わせていました。

香美市の戦没者は2,000余人です。

黙とうをささげましょう

広島市原爆投下時刻
8月6日午前8時15分

長崎市原爆投下時刻
8月9日午前11時2分

終戦記念日
8月15日正午

